

よくある技術相談

- Q1：凍結防止が作動して異常停止する。(冷水量不足)
- Q2：凍結保護制御が作動して異常停止する。(熱交換器汚れ)
- Q3：試運転中。PUを表示して運転しない。
- Q4：セグメントにPdやPSや数値が交互に表示されている。
- Q5：点検のためローカルで運転させようとしているが、88を表示して運転しない。
- Q6：出口温度制御している。出口温度は上がっているがサーモオンしない。
- Q7：システムコントローラー【CSC-5S】を接続したが、運転制御できない。
- Q8：ローカルで運転できない。(システムコントローラー【CSC-5S】と接続)
- Q9：警報履歴を見たい。
- Q10：故障したユニットを除外して運転したい。(中小型スクロールチラーユニット)
- Q11：「フロン排出抑制法」で、圧縮機を複数台搭載しているユニットの圧縮機出力は、合算する？
- Q12：「フロン排出抑制法」で、チラーユニットは「冷蔵機器・冷凍機器」？

Q1：凍結防止が作動して異常停止する。(冷水量不足)

A：冷水の回路に設置しているストレーナの詰まりはありませんか？

冷水の循環水量が減ったことにより、冷水出口温度が下がりすぎたため、凍結防止が作動する場合があります。ストレーナの清掃を試みてください。



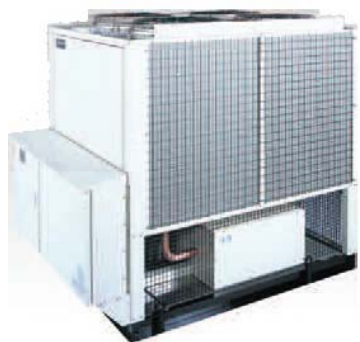
目次



Q2：凍結保護制御が作動して異常停止する。(熱交換器汚れ)

A：熱交換器が汚れていませんか？

熱交換が悪くなると、吸入ガス温度が下がりすぎになり、凍結保護制御が作動する場合があります。熱交換器の洗浄を試みてください。



目次



Q3：試運転中。PUを表示して運転しない。

A：冷水ポンプのインターロック信号待ちです。端子台①-②に冷水ポンプが運転しているという接点ON信号を入力してください。



目次



Q4：セグメントにPdやPSや数値が交互に表示されている。

A：運転圧力の表示です。Pd→◆◆→PS→■■→Pd→◆◆→の交互表示で圧力表示しています。【◆◆が高圧圧力、■■が低圧圧力を示しています。】



目次



Q5：点検のためローカルで運転させようとしているが、88を表示して運転しない。

- A：遠隔の停止信号が入ったままになっていませんか？  
端子台の⑤-⑥が短絡されていないと停止信号優先で運転しません。
- A：運転入力がレベル信号入力になっていませんか？  
運転スイッチを離すと88表示に戻ります。



Q6：出口温度制御している。出口温度は上がっているがサーモオンしない。

A：出口温度制御では、出口温度を基準に、運転中の容量制御やサーモオフの温度制御をします。ただし、一旦サーモオフ停止した場合は、停止した時の入口温度から設定したディファレンシャル温度以上に、入口温度が上がらないとサーモオンして冷却運転を再開しません。



Q7：システムコントローラー【CSC-5S】を接続したが、運転制御できない。

A：【CSC-5S】で運転制御するためには、DSW の設定変更が必要です。

大型スクリーンチラーユニット	DSW 7-1 をON
大型スクリーンチラーユニット【液晶表示器搭載機】	DSW 5-4 をON
中小型スクロールチラーユニット	DSW 5-1 をON

DSW を変更した後、電源リセットください。

詳細は、チラーユニットの取扱説明書等で確認ください。

チラーユニットを複数台接続した場合は、アドレス設定等も必要です。





Q8：ローカルで運転できない。(システムコントローラ【CSC-5S】と接続)

A：DSW 設定を変更して、運転制御をシステムコントローラ【CSC-5S】から切り離す必要があります。

大型スクリーチラーユニット

DSW 7-1 をOFF

大型スクリーチラーユニット【液晶表示器搭載機】

DSW 5-4 をOFF

中小型スクロールチラーユニット

DSW 5-1 をOFF

DSW を変更した後、電源リセットください。



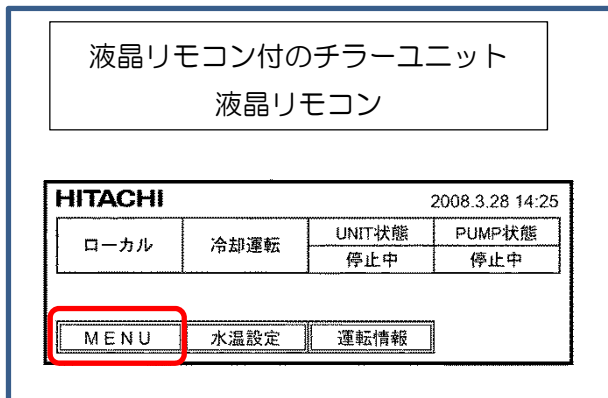
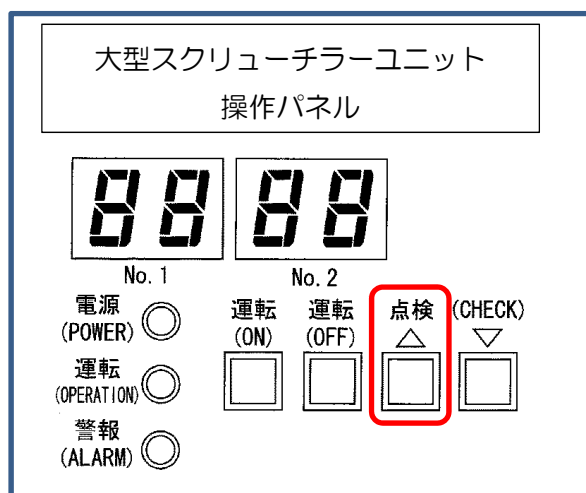
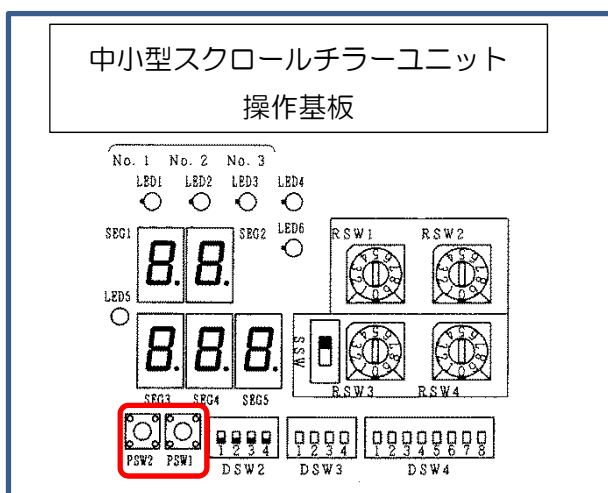
Q9：警報履歴を見たい。

A：スイッチを操作して警報履歴を表示させてください。発生した順番とエラーコードが表示されます。数値の大きいほうが最新の異常です。

中小型スクロールチラーユニット  
大型スクリュウチラーユニット  
液晶リモコン付のチラーユニット

PSW1 と PSW2 の同時長押し  
点検△の長押し  
「MENU」から「警報履歴」を選択

※一部見れない機種もあります。警報表示中は確認できません。



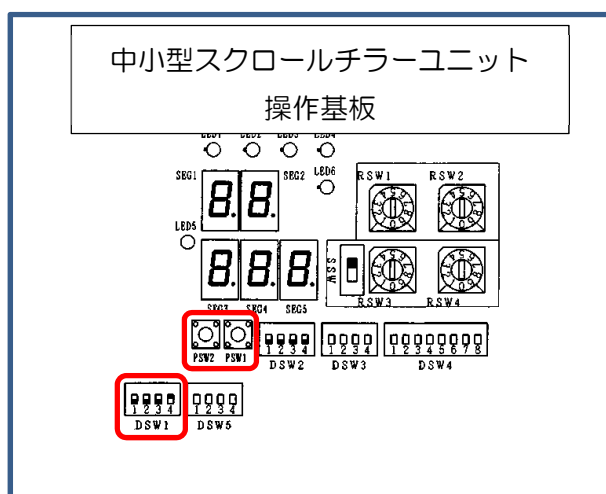
Q10:故障したユニットを除外して運転したい。(中小型スクロールチラーユニット)

A:親機側の制御基板で以下の操作をしてください。

1. 表示が「88」で操作開始。
2. DSW1 -4 をOFF。「01-on」に変わります。
3. PSW1 を数回押し、除外したい号機番号を表示。
4. PSW1 とPSW2 を同時長押し。点滅に変わります。
5. PSW1 を押して、「oFF」に変更。
6. PSW1 とPSW2 を同時長押し。点灯に変わります。
7. DSW1 -4 をON に戻して操作終了です。

※1 CSC-5S が接続されている場合は、接続解除 (DSW5-1OFF) 後に操作し、操作後再接続 (DSW5-1ON) と電源リセットしてください。

※2 除外したユニットを戻すときは、同様の操作で「oFF」を「on」に変更してください。



Q11：「フロン排出抑制法」で、圧縮機を複数台搭載しているユニットの圧縮機出力は、合算する？

A：同一冷凍サイクルに接続された圧縮機については、その出力を合計してください。冷凍サイクルが別々の場合は、合計する必要はありません。【詳しくは、環境省フロン抑制法HPに掲載の「フロン排出抑制法 管理者の手引き（初版）」を参照ください。】



目次



Q12:「フロン排出抑制法」で、チラーユニットは「冷蔵機器・冷凍機器」?

A:「空間」の空気の温度等の調整に使われている場合は、「エアコンディショナー」に分類されます。「物品」の温度等の調整に使われている場合は、「冷蔵機器・冷凍機器」に分類されます。【詳しくは、環境省フロン抑制法HPに掲載の「フロン排出抑制法 管理者の手引き（初版）」を参照ください。】



目次

